

## 分野:器官系統病態学

主科目 副科目	内科学総合 Internal medicine	DM_1420	区分	選択必修	授業形態	演習 (講義・実習含む)
------------	----------------------------	---------	----	------	------	-----------------

担当	教授	准教授	講師	助教	客員教授・その他
-					
-					
溝口	◎原 眞純 松井 克之 幸山 正 佐藤 謙 速水 紀幸 (病院教授)	菊池 健太郎 鈴木 伸明 河原崎 宏雄	磯尾 直之 白鳥 宣孝	西出 征司	吉田 稔 (客員教授)

	内科学総合Ⅰ (1年次)				内科学総合Ⅱ (2年次)				内科学総合Ⅲ (3年次)			
	単位	4単位	配当年次	1年・通年	単位	4単位	配当年次	2年・通年	単位	4単位	配当年次	3年・通年
概要	内科系全般にわたる入院患者に対して、基本的な診療を円滑に行うための知識や技能を学ぶことを目標とする。問診と身体診察により鑑別診断を挙げ、検査計画を立てる。検査結果を解釈してプロブレムリストを挙げ、治療計画を策定する。心不全や肺炎、尿路感染症、糖尿病などの基本的な疾患についての治療を行う。栄養・輸液管理やリハビリテーションの適応、認知症の初期評価などについても学ぶ。内科系各分野の講義・演習により、専門分野についての進んだ知識・技能習得の準備を行うとともに、基礎・臨床医学研究を行うために必要な知識を習得する。				内科系総合Ⅱに続き、内科系全般にわたる入院患者に対して、基本的な診療を円滑に行うための知識や技能を学ぶことを目標とする。鑑別診断や治療方針決定が困難な症例について、文献検索や内科各分野の専門家へのコンサルテーションを通じて問題を解決する経験を積み、複雑な症例への対処に習熟する。内科一般外来を担当し、自らが入院中に担当した患者を中心に、退院後の患者のケアについて学ぶ。指導医の監督の下で初診外来を担当し、コモンディーズに対する初期対応や、紹介患者の初期診断を行い、専門家への振り分けることを学ぶ。				内科系全般にわたる入院・外来診療を円滑に行うための知識や技能についての経験を深めるとともに、専門分野についても診療の中で知識を深め、技能の習得を開始する。将来希望する専攻分野に応じて、心臓カテーテル検査、超音波検査、内視鏡検査、気管支鏡検査、腎生検、肝生検などに指導医とともに携わり、経験を積んだ後に術者としても参加する。インスリンポンプ療法や血管形成術、化学療法のプロトコール選択などの治療についても、指導医の監督の下で経験しながら学ぶ。			
到達目標	①代表な症候について、医療面接、身体診察の結果から鑑別診断を挙げ、検査計画を策定できる。 ②血液生化学検査、生理学的検査の結果を解釈し、精密検査の計画を立てることができる。 ③肺炎や心不全、脱水、入院患者の血糖管理など、基本的な疾患の治療を計画できる。 ④患者の栄養評価を行い、食事や経管栄養、輸液などの計画を作ることができる。				①複雑な入院症例のプロブレムリストを整理し、適切な専門家へのコンサルトを行える。 ②PubMedまたはUptodateなどの二次資料を検索して臨床の疑問を解決できる。 ③外来診療において退院後の患者のケアや家庭での療養をマネジメントできる。 ④初診外来で患者の問題点を抽出し、初期対応を行うとともに必要な精査を専門家に依頼できる。				①内科系全般にわたる入院患者の初期評価、専門家へのコンサルト、治療計画の策定の全てをマネジメントできる。 ②外来で初診患者の問題点を整理して初期対応を行い、適切な専門家に振り分けることができる。 ③専門分野の検査・処置に参加し、助手または指導の下で術者として携わる。			
事前事後学修	1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 講義・実習にあたっては、専門用語等について予習し、症例検討では問題点と鑑別診断について整理しておくこと。				1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 講義・実習にあたっては、専門用語等について予習し、症例検討では問題点と鑑別診断について整理しておくこと。				1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 講義・実習にあたっては、専門用語等について予習し、症例検討では問題点と鑑別診断について整理しておくこと。			
評価方法	講義・実習・演習の課題 60% 報告発表 20% discussion内容 20%				講義・実習・演習の課題 60% 報告発表 20% discussion内容 20%				講義・実習・演習の課題 60% 報告発表 20% discussion内容 20%			

## ■主な演習(講義・実習含む)

	内科学総合Ⅰ (1年次)	内科学総合Ⅱ (2年次)	内科学総合Ⅲ (3年次)
-	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
-	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
溝口	火 曜日 13 : 00 ~ 16 : 00	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	内科学総合Ⅰ	内科学総合Ⅱ	内科学総合Ⅲ
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	内科学総合実習Ⅰ	内科学総合実習Ⅱ	内科学総合実習Ⅲ
溝口	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	内科学総合演習Ⅰ	内科学総合演習Ⅱ	内科学総合演習Ⅲ

## 教科書・参考書

講義内で紹介

## その他履修上の注意事項

講義・実習・演習の詳細については個別に案内します。  
試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。  
この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

関連科目	副科目	内科学系
	共通科目	プライマリ特論

## 関連する専門医資格

総合内科専門医(日本内科学会)

## キャリアパス(モデルコース)

